

あなたの「はじめる」を応援するまち 西都

広報

さいと 1

2025 Vol.693
January



特集

P02 新年のごあいさつ・2024 年西都市を振り返る

P04 こどものふるさと sight 展 入賞作品発表

P06 第 35 回西都市総合文化祭

美術展・障がい者アート展

裏表紙 輝ラリ！ 西都っ子

表紙写真

昨年11月20日から22日にかけて、市民会館で『こどものふるさとsight展』が開催されました。
(詳しくは4～5ページ)

輝ラリ！
西都っ子

妻南サッカースポーツ少年団が優勝



妻南サッカースポーツ少年団の14人が、昨年11月に福岡県で開催された、2024 umbro サッカーフェスティバル九州リーサービスカップU-11九州選手権に出場し優勝しました。(写真上段左から) 太田晃碧さん、古川楓さん、橋本青空さん、監督のおにつかよしのりさん、鬼塚佳典さん、本部航太郎さん、佐藤美樹さん、富田宗陽介さん、田上結悠さん、光森優晴さん、神高光星さん、上脇新太さん、よこやまりゅうせいさん、横山瑠星さん、金丸琉輔さん、圖師悠真さん。

※西凜汰郎さんはお名前のみの紹介です

妻北小の児童が極真空手の全国大会へ出場

3年 橋口莉愛さん

令和7年1月に大阪府で開催される「第7回ジャパンアスリートカップ決勝大会」へ出場します。



5年 隈江皇珠さん

昨年12月に開催された「adidas KARATE GRAND PRIX 2024」に出場し、令和7年2月開催の「第2回 IBKA ALL japan CHALLENGE CUP」へも出場します。

妻高校の3部活が全国・九州大会へ

弓道部



出場する種目は男子団体競技の近的競技です

(写真左から) 2年小八重魅星さん、尾崎煌世さん、那須晴斗さん、森田虎之輔さん、1年小畑春人さんが、昨年12月25日から三重県で開催された、第43回全国高等学校弓道選抜大会に出場しました。

ボート部



出場する種目は男子ダブルスカル(距離2000m)

(写真左から) 2年河野亨亮さん、杉尾蒼也さんが令和7年3月22日から静岡県で開催される、第36回全国高等学校選抜ローイング大会/JOCジュニアオリンピックカップ大会に出場します。

空手道部



出場する種目は女子団体組手3人制と、女子個人組手です

1年菅原尚心子さん、宮脇萌衣さんが令和7年1月18日から大分県で開催される、第44回全九州高等学校空手道新人大会兼第44回全国高等学校空手道選抜大会予選会に出場します。 ※宮脇さんはお名前のみの紹介です

広報 さいと

2025 January No.693



西都市公式 LINE
@saito_city

発行/西都市役所

編集/総務課 〒881-8501 宮崎県西都市聖陵町2丁目1番地

Tel.0983-35-3001 Fax.0983-43-2067

メールアドレス/ koho@city.saito.lg.jp

ホームページアドレス/ https://www.city.saito.lg.jp

印刷/吉永印刷 Tel.0983-43-0013

西都市
公式
Facebook



西都市
公式
Instagram



西都市
公式
X (旧Twitter)



2024年 西都市を振り返る

2025 新年のごあいさつ

西都市長 橋田 和実

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。また日頃から市政全般にわたり、格別のご理解、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、元旦に発生した能登半島地震により、多くの方が犠牲となり、深い悲しみとともに防災の重要性を改めて認識する年となりました。本県でも、8月に日向灘を震源とする最大震度6弱の地震が発生し、気象庁からは南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）の発表がありました。その後も台風10号に伴う突風被害が本市を襲い、甚大な被害を受けました。

全国的に自然災害の激甚化・頻発化が顕著な中、これらを教訓に、まずは「安全安心なまちづくり」にさらに取り組んでいく必要があります。さて、本市においては昨年2月に地域経済の活性化を目的に、第1回ピカッと光る西都の逸品審査会を開催しました。

また、6月には新たな地域活性化の拠点として念願の都於郡歴史館が開館し、今年3月には西都原ガイド

ンスセンターこのはな館がおしゃれなカフェやリモートワークスペースなどを備えた市内周遊の観光拠点としてリニューアルオープンします。これら本市のブランド力の高まりとともに、新たな客層の獲得や関係人口の創出を図りながら観光消費へと繋げてまいります。

ふるさと納税においては昨年度、全国から過去最高となる32億円を超える寄付をいただきました。コロナ禍で低迷していた新規創業数も令和3年度以降はV字回復し、まちなかのにぎわいが戻りつつあります。特に市街地では新店舗のオープンが続き、創業支援の成果が表れています。

また、令和4年・5年の2年連続で転入超過となった良い流れをさらに加速させるため、4月からはこども家庭課を設置するとともに、高校生世代までの医療費の無料化をはじめ、妊娠から出産、育児まで切れ目のない子育て支援に力を入れてまいります。

未来に向けた取り組みとして、昨年12月に自動運転EVバスの試験運行を実施しました。レベル4（高度運転自動化）を目指して実証運行を進め、高齢者などの交通の利便性向

上と持続可能な社会の実現を目指しております。

なお、最重要課題の一つであります西都児湯医療センターの再建につきましては、ようやく体制が整い新病院建設の本格化に向けた施設整備基本計画の策定を進めております。理事長とともに医師確保を進めながら、後戻りすることなく市民の皆さまにとりまして安全・安心な医療体制を揺るぎないものとする決意であります。

「継続は力なり」という言葉のとおり、これまで築き上げてきたものを確実に次世代へつなげ、市民の皆さまとともに、さらに明るい未来を創り上げていく年にしたいと考えております。結びに、市民の皆さまにとりまして、健康で希望に満ちた素晴らしい一年となりますようご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



- | 5月 | 4月 | 3月 | 2月 | 1月 |
|--------------------------|--|---|---|---|
| 30日 令和6年度市政報告会を開催（市内7カ所） | 西都中学校の施設整備が開始
ウェブメディア『西都ゆるなび』が稼働
1日 医療センター理事長に長田直人氏を任命（公募）
1日 県内13のJAが合併し『JAみやざき』発足 | 27日 県道西都南郷線（東米良八重）が土砂崩れで通行止め（7月31日に解消）
29日 西都市立地適正化計画を公表
26日 西都花まつり開催（4月1日まで） | 5日 SEミート宮崎ハラル食肉処理施設が完成
8日 NTT西日本宮崎支店と連携協定を締結
10日 第1回ピカッと光る西都の逸品審査会を開催 | 5日 令和6年西都市20歳を祝う会を開催
7日 西都市消防出初式を開催（4年ぶり）
29日 本市のDXアドバイザーを小出泰久さんとケビン・セントレルさんに委嘱 |

- | 12月 | 11月 | 10月 | 8月 | 7月 | 6月 |
|---|-------------------------------|--|----------------------------|---------------------------------------|---|
| 14日 『日本最古の恋いるみ』開催（2月2日まで） | 16日 全九州高等学校駅伝競走大会（9年ぶりに本市で開催） | 27日 第17回西都三財へそ祭り開催 | 28日 台風10号により本市に甚大な突風被害 | 23日 西都原古墳群を含む日本遺産『古代人のモニュメント』の認定継続が決定 | 29日 台湾羅東鎮の羅東高級工業職業学校が農泊「スポーツとまちづくりシンポジウム」開催 |
| 8日 台湾羅東鎮の羅東高級商業職業学校が農泊「日本最古の恋いるみ」開催（2月2日まで） | 10日 第28回都於郡城址まつり開催 | 10日 市役所の公用車に電気自動車（先行導入2台、計5台）を初導入し、充電設備を新設 | 13日 市役所で西都市戦争資料展が開催（25日まで） | 16日 宮崎第一信用金庫と包括連携協定を締結 | 2日 西都市都於郡歴史館がオープン |
| 2日 県内初の自動運転EVバス 実証実験を実施（24日まで） | 2日 第38回西都古墳まつり開催（3日まで） | 4日 国スポ実行委員会の第1回総会を開催 | 8日 県南で震度6弱、南海トラフ臨時情報初発表 | 1日 上米民隆杜さんが地域おこし協力隊に就任 | 17日 台湾羅東鎮の羅東高級工業職業学校が農泊「スポーツとまちづくりシンポジウム」開催 |
| | 9日 第2回米良の神楽まつりを本市で開催 | 10日 市役所の公用車に電気自動車（先行導入2台、計5台）を初導入し、充電設備を新設 | 17日 第18回穂北まつり開催 | 2日 『さいと自動運転推進コンソーシアム』設立 | 2日 西都市都於郡歴史館がオープン |
| | 10日 第28回都於郡城址まつり開催 | 27日 第17回西都三財へそ祭り開催 | 23日 本市の消防職員3人が全国救助大会へ出場 | 10日 名譽市民・中武重美さん逝去（第4～8代市長） | 17日 台湾羅東鎮の羅東高級工業職業学校が農泊「スポーツとまちづくりシンポジウム」開催 |
| | 16日 全九州高等学校駅伝競走大会（9年ぶりに本市で開催） | 10日 市役所の公用車に電気自動車（先行導入2台、計5台）を初導入し、充電設備を新設 | 13日 市役所で西都市戦争資料展が開催（25日まで） | 16日 宮崎第一信用金庫と包括連携協定を締結 | 2日 西都市都於郡歴史館がオープン |
| | 2日 第38回西都古墳まつり開催（3日まで） | 4日 国スポ実行委員会の第1回総会を開催 | 8日 県南で震度6弱、南海トラフ臨時情報初発表 | 1日 上米民隆杜さんが地域おこし協力隊に就任 | 17日 台湾羅東鎮の羅東高級工業職業学校が農泊「スポーツとまちづくりシンポジウム」開催 |



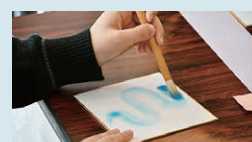
中学生がボランティアとして参加

展示会場では、妻、都於郡、三納中学校の生徒たちがボランティアとして参加しました。受付や案内だけでなく、市立図書館の環境整備などの活動も積極的に行いました。

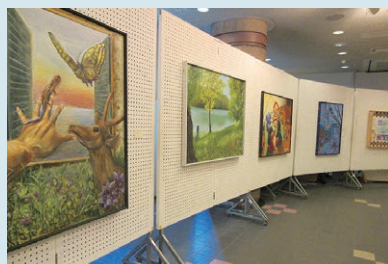


妻高校連携企画

その1 美術部・書道部による工作教室で、お正月の飾りにピッタリな「掛け軸」を作りました。



その2 美術部・書道部・写真部の作品を展示しました。



ありがとう
ございました

中学生のボランティアの皆さん・妻高校の文化部の皆さん、
ご協力いただきありがとうございました。

こどものふるさと sight 展 入賞作品発表

教育長賞

かるた (小1～2)



妻北小2年 掛水 にじ

書道 (小3～6)



妻北小4年 児玉 あかり

書道 (中学生)



妻中3年 本部 佑佳

絵画 (小学生)



三財小1年 齊藤 真尋

郷土 PR ポスター (中学生)



三財中3年 児玉 棕

絵画 (中学生)

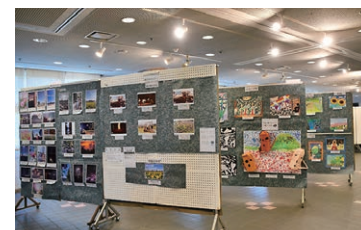


妻中1年 福田 梨乃

こどものふるさと sight 展は、市内の小・中学校の子どもたちが、西都の「sight (風景、眺め)」から感じたふるさとの魅力を、絵画や書道、ポスターなどで表現する展覧会で、今年で4回目の開催となります(以前は「教育文化祭」として開催)。

応募された作品 370 点は、昨年 11 月 20 日から 24 日まで市民会館に展示し、審査員と来場者の投票によって、入賞作品を決定しました。審査員は市教育委員をはじめ、西都商工会議所・まちづくり西都 KOKOKARA・妻高等学校・西都市観光協会・市役所の職員らが務めました。また、さいと塩月桃南顕彰会の事業の一環で、美術家の小松考英氏が特別審査員として絵画を審査しました。

入賞した作品 99 点は、市役所の多目的スペースに展示し、西都の魅力発信や文化の発展にも活用しました。



優良賞

かるた部門

妻北小 2年 金丸 碧芽
妻南小 2年 増田 隼士

書道部門

三財小 5年 江藤 勇希
妻北小 6年 金丸 凜士
妻中 3年 矢野 遼介
銀鏡中 2年 日高 百萌

絵画部門

妻南小 4年 向井 詩
妻北小 4年 法元 音和
妻中 1年 稲田 美瑛
妻中 1年 松浦 明那

郷土 PR ポスター

妻中 2年 柄本 珠希
穂北中 1年 筒井 琉空

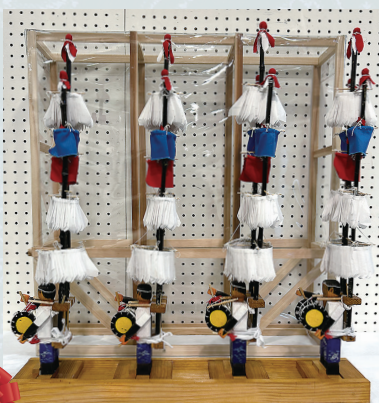
小松賞

絵画

三財小 1年 齊藤真尋 (教育長受賞作品)
銀鏡中 2年 日高百萌

ほか入選 80 点

彫刻・工芸部門



特選 「ミニサイズ 下水流白太鼓踊り」
はしくち まさあき
橋口 正明



準特選 「古代の戦士」
さいとう まなぶ
齋藤 学



奨励賞 「清少納言が 息を呑む」
もりかわ みお
森川 美桜



特選 「一途」
あんどう めぐむ
安藤 仁



準特選 「追憶」
ながとも ななみ
長友 菜々美

デザイン部門

中学生部門



金賞 「ばあちゃん、 寝癖ついてるよ？」
ひだか あんな
日高 杏菜



銀賞 「放物線マイライフ」
やの りょうすけ
矢野 遼介



銅賞 「もうひとつのユニバースSAITO」
ほしはら れい
星原 礼

第35回 西都市総合文化祭 美術展・障がい者アート展

昨年10月26日～11月3日、市民会館で『西都市総合文化祭 美術展』が開催されました。全6部門（絵画、書、写真、彫刻・工芸、デザイン、中学生）に、66人から78作品、無鑑査の18人から22作品が出品されました。一般出品者の作品は審査が行われ、次のとおり各入賞者が決定しました。

絵画部門



特選 「屑物屋」
よこやま えみこ
横山 恵美子



準特選 「自画像」
はなすな とらそう
濱砂 虎三



準特選 「西都原」
かねまる ふじお
金丸 富二男



奨励賞 「鹿の子百合」
いのうえ ちえ
井上 千恵



奨励賞 「六月の海」
のま さゆり
野間 さゆり



奨励賞 「大樹よ 何を語らん」
おがた ふくお
緒方 福男

写真部門



特選 「君に届けわが想い」
ぬまぐち のお
沼口 信男



準特選 「残響」
やなぎた ひろき
柳田 宙輝



準特選 「ナイスシユート」
ぬまぐち たかのり
沼口 隆徳



奨励賞 「ホロ打ち (求愛)」
ふなおく しげる
船奥 茂



奨励賞 「勇壮」
うつのみや かずひろ
宇都宮 一公

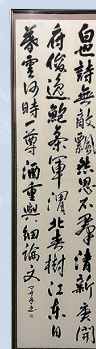


奨励賞 「無垢な瞳」
なかむら そういち
中村 宗市

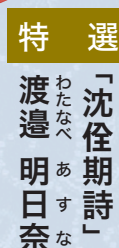


奨励賞 「光と影」
とやま ひろのり
外山 博憲

書部門



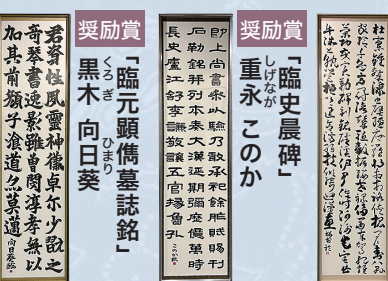
準特選 「杜甫詩」
おがた マサ子
緒方 マサ子



特選 「沈佺期詩」
わたなべ あすな
渡邊 明日奈



準特選 「臨和歌集古筆百人一首の歌」
みぞぐち 碧海
溝口 碧海

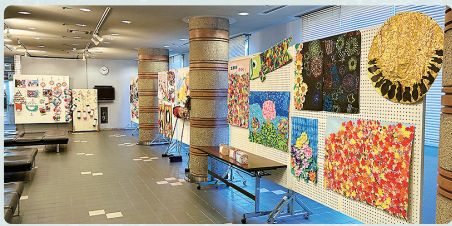
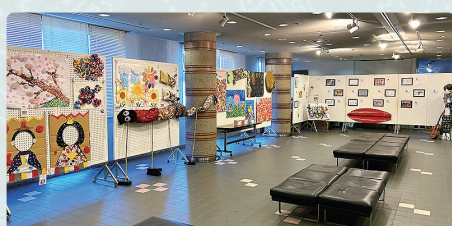


奨励賞 「臨懷素草書千字文」
くさき 桜花
黒木 桜花



奨励賞 「臨関戸本古今集」
ながみつ きほ
永光 希帆

また、昨年11月13日から17日にかけて『障がい者アート展』が行われ、市内事業所と個人の方から出品された125作品が展示されました。会場内には事業所による物品の販売も行われ、会場は大いに賑わいました。



第17回 ほきたふれあい市

11/24



野菜の販売や出店があり、
会場は活気にあふれました

穂北づくり協議会主催の「ほきたふれあい市」が、穂北支所駐車場で開催されました。これは地域の農林業の振興支援や、地域住民の交流の場として開催されています。快晴の下、多くの来場者でにぎわい、お目当ての野菜やパン、雑貨などの商品を買求める人で行列ができていました。また、穂北小学校の5年生が授業の一環で育てたもち米の販売を行い、大人気となりすぐに完売しました。

尾八重神楽

11/23



尾八重神楽の神秘的な舞を
夜通し堪能しました

「米良の神楽」のひとつである尾八重神楽が尾八重神社で奉納されました。写真は二十五番「綱神楽」の様子です。この演目は素戔鳴尊による八岐大蛇退治の舞とされ、「蛇切り」とも呼ばれます。刀を携えた4人の舞い手が、大蛇に見立てた2本の綱の上を高く飛び越える様子は躍動感にあふれ、とても勇壮な舞いでした。演目の最後、綱に刀を振り下ろす場面は緊張の瞬間となりました。

環境フェスタ

11/16



楽器や家具などの商品が再生品
ならではの価格で販売されました

西都児湯地区4R推進協議会が主催する環境フェスタが、西都児湯クリーンセンタープラザ施設で開催されました。写真は再生品の購入を賭けたじゃんけん大会の様子で、小さい子から大人まで大盛り上がりでした。ほかに、お店や再生品の抽選販売、ソーラーバッタ製作教室などの多くの催しが行われました。物を再利用する大切さや、環境について考える良い機会となりました。

第75回 西都市音楽会

11/7



他校の仲間たちの演奏を聞き、
交流する良い機会となりました

市小・中学校音楽部会が主催する音楽会が市民会館で開催。市内の全小・中学校の小学4年生と中学3年生を中心に合唱や合奏が披露されました（一部の小規模校は合同学年による編成）。中学校は学習発表会（文化祭など）の合唱コンクールで優勝した学級が代表として参加し、どの学校も練習の成果を十分に発揮しました。会場には多くの保護者や地域の方々が訪れ、美しい音楽を楽しみました。



自動運転 EV バス実証実験の出発式を行いました

11月25日に自動運転EVバスの出発式が行われ、関係事業者の代表らと市内の園児たちが出発を見送りました。県内初となる自動運転EVバス実証実験として、自家用車に頼りすぎないライフスタイルの新たな「受け皿」を目指します。実施期間は12月2日から24日で、走行中は安全のために車内オペレータによる監視とあわせて、車両内外に設置したカメラなどで、市役所1階多目的スペースに設置した遠隔監視室から運行を監視しました。



総合政策課 ☎ 32-1000

第31回市スポーツ少年団交流大会

11/17



学校や種目が異なる少年団が
集まって楽しく交流しました

市内のスポーツ少年団に加入する子どもたちや指導者が参加する交流大会が、西都原運動公園陸上競技場で開催されました。秋晴れの下、団員約200人が参加し、赤白の団に分かれて100メートル走や団対抗リレー、おじゃみ入れなどを行いました。綱引きや障害物競走には指導者も参加。大人も子どもも声を掛け合って、楽しく競い合い、観客からは大きな声援が送られていました。

人権に関するポスターの
最優秀賞が決定しました

12月4日、人権に関するポスター最優秀賞の授賞式が行われました。これは、人権に対する意識を高めるために、12月4日から10日を「人権週間」とし、集中的に人権啓発活動を行う取り組みのひとつです。期間中に人権に関するポスターの表彰式や本庁舎でのポスター作品の展示を行いました。受賞者の2人は1日人権擁護委員を委嘱され、関係者と市内スーパーでの街頭啓発活動も行いました。

人権ポスター最優秀賞 受賞者



妻南小5年 日高 愛麗さん



妻中2年 柄本 珠希さん

市民課 ☎ 32-1005

西都市妻に 2024年 11月1日 開設

入所申し込み・ショートステイ利用受付中!!

社会福祉法人つばさ福祉会
地域密着型特別養護老人ホーム
妻の杜 ☎ 32-1070 Fax 32-1072



※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

紙面で紹介してほしい市民（小学生以上）・団体の情報がありましたら、総務課 秘書広報係までお知らせください。
TEL：35-3001 メール：koho@city.saito.lg.jp

ちいさな
美
術館

遠足でひろってきた
松ぼっくりを、ケーキみたい
にかざるのをがんばったよ！
リースは育てたおいの
ツルをつかったよ♪



かわごえ ななこ さん（5歳）
作品『クリスマスリース』
大きな家族こども園

5年ぶりの地域防災訓練

12/8



消防団員の技術向上と 妻南地区住民の防災意識を促進

妻南小学校を会場に「妻南地区地域防災訓練」が行われ、消防団や地域住民など約150人が参加しました。震度7の地震発生に伴い住宅密集地で発生した火災を想定し、第4分団消防団員による中継送水・発水訓練が行われました。また、心肺蘇生の体験や煙体験、非常食の試食、段ボールトイレ・ベッドの展示など、参加者は地域防災力の強化と防災意識を高めることができました。

三納ちびっこ相撲大会

12/8



子どもから大人までの熱い真剣勝負に 会場は熱気に包まれました

三納の矢久度神社で「三納ちびっこ相撲大会」が開催され、園児から小学6年生までが大会に参加し、来場者は前回の3倍となる約300人となりました。子どもたちは行司の「ハツケヨイ」の掛け声で組み合い、勝って喜び、負けて悔し涙を流す姿に観客は大きな声援を送っていました。その後も「おんなしり相撲」が行われ、プライドをかけた女性同士の真剣勝負に会場は盛り上がりしました。

地域
貢献
Volunteer

ヒメボタルの生息地を守る 卵の花ボランティア



11月24日に西都原御陵墓前広場トイレの西側で、西都原ひめ蛸を守る会による、西都原卵の花植樹ボランティアが行われました。これは、ヒメボタルを車のライトなどの人工の光から守るために、卵の花を道路脇に植える活動です。妻中学生や市外の参加者など、36人が参加しました。

寄贈
DONATE

いちご株式会社ほかグループ会社 5社へ感謝状の贈呈を行いました

11月25日、企業版ふるさと納税制度を活用して寄付をいただいた、いちご株式会社ほかグループ会社5社に感謝状を贈呈しました。寄付金は、本市の関係人口の創出のために活用させていただきます。



市政
しせい
レポート

先進技術を活用したまちづくり連携協定

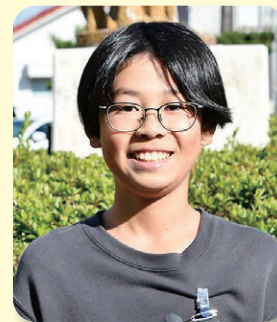
11/25



株式会社マクニカと 連携協定を 締結しました

次世代モビリティの実証や先進技術を活用したアグリテック（農業×テクノロジー）、持続可能なスマートシティの創出に向けて、株式会社マクニカと連携協定を締結しました。同社の持つ幅広い実績やさまざまなDXソリューションを、今後のまちづくりに生かしていきます。

小学生
の
作文



妻南小学校 6年
かねい かしん
金井 圭心 さん

題名 『たくさん知った重機体験』

ぼくたちは、土木の日に重機体験をした。大きなバックホウを操縦して、イルカの浮き輪に付いている輪を引っかけて移動させるのだ。「おーい、がんばれー！」先頭の友だちが先に重機を操縦した。それを見てぼくは、簡単そうだなと思った。

最後にぼくの番がきた。「あれ、難しいな」ぼくはそう思った。でも二回目ですんなりできた。「あれ、意外と簡単だぞ」そうしてイルカの浮き輪を重機を使って持ち上げた。二回目の時にお兄さんに「ちょっとスピードが早いかな」と言われた。はにかしい気持ちの中、操作を続けた。ぼくは、そんなに早かったかなと思った。でも、班のみんなも早いと言っていたから、納得がいった。

とても細かい作業だったから、手汗が止まらなかった。操作ハンドルを見ると、あせがついていたので大変だった。楽しくて楽しくてたまらなかったが、すぐ時間がきてしまった。でもいい体験ができた。

操作が一番うまかった友達は、とてもすいすいと素早くできていた。尊敬の気持ちで見ている。重機はとても迫力があつた。二番目にうまかった友だちは、とてもゆっくりだがきれいに操作できていた。三番目は自分だ。自分で言うのも変だけど、短時間で操作できていた。

今回の重機体験で、重機はこまかい動きができることや、とてもパワーがあることを知った。このような重機を動かしている人は、こまかいことが上手だと思った。また、厳しい訓練を重ねて安全に操縦できるようにがんばっているのだと思った。ぼくは今回の重機体験を通して、重機を操縦している人たちのすごさを知った。

広告

トラクター・重機・トラック・農機具

古くても、壊れてても、不動車でも

見積り無料
どこでも
かけつけます！

どこよりも 高く買い取る

TEL:0986-77-9092

ことを目指
しています！！

広報誌を見て、ご連絡
下さった方へ粗品、又は
買取額10%UP致
します。



農機具高価買取専門店
アヴァンティ

〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町2107

古物商許可 第951040015111号

携帯：080-3375-9750

FAX:0986-77-9092

https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

西都ピカイチ アンケートに答えて プレゼントをもらっちゃおう♪ (提供：もりのふうアイス)

「もりのふうアイス商品券1000円分」を3人へ



今月のプレゼントはカフェ『もりのふうアイス』で使える商品券1000円分です。西都ピカイチ認定商品の『ジェラートパプリカーナ』をぜひお試しください。西都産ピーマンやユズを絶妙にブレンドしたここでしか味わえない逸品です。

▶アンケート
Q1. 今月号でよかった記事。Q2. 広報に関するご意見・ご感想・取り上げてほしい内容などを教えてください。

▶プレゼント応募方法
住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、アンケートにお答えの上、以下の宛先までご応募ください。
締切は1月31日(当日消印有効)
※当選者には後日、当選通知はがきを送付しますので、店舗で賞品を受け取ってください。
★二次元コードを読み取ると簡単にメールで応募できます↑
【宛先】〒881-8501 西都市聖陵町2-1 総務課
広報担当 「プレゼントもらっちゃおう1月号」係

もりのふうアイス ☎32-0032
■住所/西都市三宅4134-2(稚児ヶ池近く)
■定休日/月～水曜 ■営業時間/11～17時

図書館だより ☎43-0584 ホームページ→ 1月の休館日:1～3日・6日・14日・20日・27日

『余り毛糸があったから』
成美堂出版編集部/編 成美堂出版
1玉以下の余った毛糸をとことん楽しむ本。余り毛糸の活用アイデアや、余り毛糸ならではの作品40点を掲載。編まなくても作れる小物も紹介されています。

『とにかくかわいいいきもの
イラスト描き方レッスン』
ふじもとめぐみ/著 西東社
もふもふ、まんまるのかわいいいきものたちの描き方を紹介したイラストレッスンブック。いきものの基本情報も掲載。

場 所	巡回計画日	巡回日
J A三納支所	奇数月の第2火曜日	1月14日(火)
J A穂北支所	奇数月の第4木曜日	1月23日(木)
J A都於郡支所	偶数月の第1水曜日	2月5日(水)
J A三財支所	年金支給日	2月14日(金)

※開館時間は9時～10時の1時間です。
※天候などによっては、巡回が中止・変更になる場合があります。
図書館ホームページでご確認ください。

あなたも地域づくり協議会で活動しませんか？
三財地域づくり協議会 ☎44-5831

多くの方々にご協力いただきました

三財中学生が担当したステージやブースも大盛況でした→

三財地区 地域の情報

昨年10月27日に、無事『三財へそ祭り』を開催することができました。ご来場ありがとうございました。ご来場ありがとうございました。

毎年6月に「三財へそ祭り拡大実行委員会」を立ち上げており、地域の代表者だけでなく、三財中学校の3年生も会議に出席しています。

中学生は、ステージ班、遊具イベント班、広報班の担当者として意見交換し、自分たちの役割を責任を持って担当してくれています。結果、今回の中学生ステージもブースコーナーも大人気でした。またボランティアにも積極的に参加してくれて助かりました。前日準備・当日片付けには役員だけでなく各区長をはじめ、公民館長、実行組合長や

班長、地域の皆さんに、テント立てや机・イスの運び出しなどを手伝っていただき本当に助かりました。三財へそ祭りは地域全体で作る祭りとなり、来年度は三財中の生徒と作り上げる最後の祭りです。中学生にも来場者にも思い出に残る良い祭りにしたいと思っています。来年度の三財へそ祭りも、ぜひご来場ください。

内 農林業センサス統計調査にご協力をお願いします

農林業センサスは、昭和25年から実施され、今回の調査は16回目にあたります。この調査で国内の農林業の生産構造や農村地域の現状やその変化などを明らかにし、結果は農林業施策の企画・立案など、国の政策の基礎資料に活用されます。

調査の対象になった世帯には調査員が訪問し、調査票を配布しますので、調査へのご理解・ご協力をお願いします。

※関係書類は厳重に管理され、調査対象者に不利益をもたらすことはありません。

■調査の期日…令和7年2月1日現在

■調査の対象…市内の農林業経営体

■調査の内容…経営している農業の種類、農業・林業の従事状況、経営耕地・作付面積、農畜産物の売上など

■調査票の提出方法
①オンライン(スマートフォンやタブレット)で回答
②調査員に調査票を提出
■問い合わせ〓総合政策課
☎32・1000

充電式小型家電の発火トラブルについて ～正しい方法で廃棄しましょう～

充電式小型家電に内蔵された充電式電池が原因とみられる、ごみ処理関係施設の火災が全国的に多数発生しています。充電式小型家電とは、繰り返し充電して使用できるゲーム機やモバイルバッテリー、ワイヤレスイヤホン、電子タバコなどです。

充電式電池は、処理時に強い衝撃が加わると発煙・発火する恐れがあります。

新潟市の破碎処理施設での火災の様子(新潟市提供)

選別機内での発火の様子(西都児湯クリーンセンター提供)

本市でも、充電式小型家電が収集ごみ袋に入れて出されたために、西都児湯クリーンセンター内で破碎・選別処理を行う際に発火するという事故が例年より増加しています。

家庭で使用した充電式小型家電を捨てるときは、まず、**本体と充電式電池を分別してください**。そして充電式電池は、収集ごみ袋に入れて出さずに、**市役所や各支所に設けた回収場所に出してください**。

★充電式小型家電製品的具体例★

電動工具

掃除機(充電式)

デジタルカメラ

電話機

モバイルバッテリー

加熱式(電子)たばこ

電気カミソリ

電動歯ブラシ

ハンディファン

ゲーム機

※捨てるときは、本体から電池を取り外して、電池のみ回収ボックスに入れてください。
※充電式電池が取り外せない場合は、本体ごと回収ボックスに入れてください。

■問い合わせ先 生活環境課 ☎43-3485

相談・その他

司法書士による消費生活無料相談 ※要予約

日時 1月7日(火) 13～16時

※次回は2月4日(火)

会場 市役所2階 201会議室

予約・問い合わせ 生活環境課 ☎43-1589

行政相談所(無料)

日時 1月9日(木) 10～12時

会場 市役所2階 201会議室

問い合わせ 生活環境課 ☎43-1589

【集団健診】国保特定健診・後期高齢者健診 ※要予約

期日 1月15日(水) 保健センター

予約・問い合わせ 健康管理課 ☎43-0378

出張年金相談 ※要予約

日時 1月16日(木) 10～12時、13～15時

会場 市民課 年金係内(市役所1階)

予約・問い合わせ 高鍋年金事務所 ☎23-5111

県内一斉消毒の日～家畜防疫を徹底しましょう～

期日 1月20日(月) ※毎月20日

問い合わせ 農林課 ☎32-1004

人権・なやみごと相談所(無料)

日時 1月21日(火) 10～15時

会場 市生きがい交流広場 2階

問い合わせ 市民課 ☎43-1204

無料法律相談 ※要予約

日時 1月21日(火) 13時30分～16時

会場 社会福祉協議会

予約・問い合わせ 社会福祉協議会 ☎43-3160

休日納税相談

日時 1月26日(日) 9～15時

会場・問い合わせ 税務課 ☎32-1001

オレンジカフェ(認知症カフェ) ※要予約

期日 1月30日(木) 13時30分～15時

会場 生きがい交流広場

申込先 市北地区地域包括支援センター☎32-9595

市南地区地域包括支援センター☎41-0511

母子手帳交付

日時 毎週火曜 13時～13時30分

会場 市保健センター1階

問い合わせ 健康管理課 ☎43-1146

さいとカレンダー

休日在宅医

休日在宅医は変更になることがあります。
事前に電話でご確認ください。

月	日	曜	病院名	主な診療科目 電話番号
1	1	水	三財病院	内科・整形外科 ☎44-5221
	2	木	宇和田胃腸内科	胃腸科・内科 ☎42-0111
	3	金	すぎお医院	胃腸科・内科・肛門科 ☎41-1177
	5	日	こうの整形外科	整形外科 ☎43-2200
	12	日	いわみ小児科医院	小児科 ☎42-1500
	13	月	上野医院	内科・腎臓内科(人工透析) ☎44-5100
	19	日	富田医院	内科 ☎43-0178
	26	日	佐藤クリニック	泌尿器科・内科 ☎43-5309
2	2	日	黒木胃腸科医院 ※小学生以下は診察不可	内科・胃腸科 ☎43-1304

まちなかギャラリー夢たまご ☎42-0027

■開館時間：10時～17時 ■休館日：月曜

12/26(木)～1/6(月) 休館

1/7(火)～12(日) 宇都宮 正臣 絵画展

1/14(火)～19(日) ジーパンリメイクバック展

1/21(火)～26(日) 種子田 重幸 写真展

1/28(火)～2/2(日) 西都市美術協会小品展

市税などの納期のお知らせ

納期限＝1月31日(金) ※口座振替日は1月26日

◇市・県民税(4期) ◇国民健康保険税(7期)

問い合わせ：税務課 納税管理係 ☎32-1001

◇介護保険料(7期)

問い合わせ：健康管理課 介護保険係 ☎43-3024

◇後期高齢者医療保険料(7期)

問い合わせ：健康管理課 国保高齢者医療係 ☎43-0378

※口座振替やコンビニ払い、スマートフォン決済も利用
できます。

※納税に関する相談は随時受け付けています。

第2回「ピカッと光る西都の逸品」を募集します

「ピカッと光る西都の逸品」審査会は、西都の優れた
特産品を広くアピールするため令和5年度から開催して
います。第2回審査会を以下のとおり開催しますので、
出品していただける商品を募集します。

○日時：2月22日(土)

○審査会会場：市役所北棟
1階～4階

※詳細は市HPから→

【問い合わせ】農林課 ☎43-0382



地域おこし協力隊 活動日記

皆さま、あけましておめでと
うございます。地域おこし協力
隊の飯塚です。
早いもので、私が協力隊とし
て着任してから、2年半が過ぎ
ようとしています。地域の皆さ
まから温かいお心遣いをいただ
き、ここまでやっていくことが
できました。心からお礼を申し
上げます。
2年半の間にはいろいろなこ
とがありましたが、何より幸運
だったと思うのは、西都の暮ら
しを心から楽しんで多くの
方々とお会いする機会に恵まれ
たことです。諸先輩方と一緒に、
私も西都での暮らしを満喫する
ことができました。苦手だった



地域おこし協力隊
飯塚 哲 さん

車の運転も、どうにかこうにか、
一人で公道を走れるようになり
ました。
昨年は、念願の司法書士試験
にも合格することができました。
それを受けてこのたび協力隊を
退任し、今年は司法書士として
のキャリアをスタートさせるこ
とにしました。今後は司法書士
として、微力ながら西都の皆さ
まのお力になれたらと思います。
また、任期中に携わった、空き
家問題や本市の魅力発信につい
ては、個人としても継続して取
り組みたいと考えています。
協力隊は卒業しますが、私の
西都暮らし、そして地域おこし
はこれからが本番です。活動の
模様は、私の個人WEBサイト
でご報告していきたいと思いま
す。皆さま、引
き続きどうぞよ
ろしく願いま
します。

個人 Web サイト



今月の手話

「へび年」



親指を斜めに倒し、くねく
ねさせながら前方へ進める。
(立てた親指でへびの頭を表現)



左手こぶしに右手人差し指
を下ろして当てる。

Instagramを
始めました！
手話の動きが動画
で確認できます→



★毎週火曜日に講座開催中★
■問い合わせ／福祉事務所
障害福祉係(☎43-1206)
(撮影協力：西都手話サークル ひまわり)

西都児湯医療センター ☎42-1113

○大規模な感染症の発生
新型コロナウイルス感染症に
対応した経験をもとに、感染症
のまん延防止対策を確実に実施
します。
○多発外傷の人には
多発外傷とは、体の複数部位
において外傷を負うことです。
当センターに在籍する2名の整
形外科医が対応します。麻酔科
医である私も、重症患者に対応
します。
○腎透析が必要な人には
透析が受けられないと、3日
くらいで体調が悪くなります。
点滴により患者さんの体調を維
持し、腎透析クリニックと連携
して対応します。
○避難所の健康管理
自治体が開設した避難所に相

DMAT 用患者搬送車両



被災した方々を治療したり、
搬送したりします。

談窓口を設けて、カルテを作成
します。
特に、高血圧や脳梗塞・脳出
血などの方には注意が必要です。
常備薬がとて大事なもので、近
くの薬局などから薬を集めて無
料で配ります。病状が把握でき
るように、避難する時にはお薬
手帳を忘れずに。
○後方支援
市外で大きな被害が発生した
場合は、被災地へ当センターが
所有しているDMAT(災害派
遣医療チーム)を派遣します。
DMATとは、大規模災害や多
数の傷病者が発生した事故など
の現場で、おおむね48時間以内
に活動できる機動性を持った、
専門的な訓練を受けた医療チ
ームです。

災害発生時の対応について

理事長兼院長

ながた なおと
長田 直人

人の動き

■人口 27,027 (－26) ■男 12,803 (－16) ■女 14,224 (－10) ■世帯数 11,836 (＋2)
■転入 65 ■転出 61 ■出生 9 ■死亡 39 ■高齢化率(65歳以上) 39.18%

令和6年
12月1日現在

茶臼原小学校
4年 大崎久禎さん



今月の題字

